

2015年度 第3四半期 連結業績概要

2016年2月2日

ブラザー工業株式会社

当資料に掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による将来の業績に関する見通しであり、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、経済動向、為替レート、市場需要、税制や諸制度等に関するさまざまなリスクや不確実要素により大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

2015年度第3四半期実績 連結業績概要



<10-12月期のポイント>

- ◆ 通信・プリンティング機器は、主に中国を中心とする新興国の需要減の影響により、減収となる
- ◆ 産業機器は、IT関連の需要減に加え、中国の景気減速の影響もあり、大幅な減収となる
- ◆ 営業利益は、P&Sのコストダウン効果及び販管費の減少が産業機器の減益をカバーし、既存事業ベースでは前年並みを確保

単位：億円

	14Q3累計	15Q3累計	増減率 ()は為替影響除く増減率	14Q3	15Q3	増減率 ()は為替影響除く増減率
売上高	5,214	5,697	9.3% (+5.9%)	1,968	1,986	0.9% (+2.0%)
営業利益	458	395	-13.7%	158	146	-7.7%
営業利益率	8.8%	6.9%		8.1%	7.4%	
経常利益	424	413	-2.6%	148	161	9.2%
特別損益	152	22		-8	11	
法人税等	94	178		29	52	
四半期純利益	482	257	-46.7%	110	121	9.8%
親会社株主に帰属する四半期純利益	481	253	-47.3%	109	120	9.6%
換算レート						
USD	107.27	121.49		114.39	121.07	
EUR	140.50	133.67		142.60	132.37	

2015年度第3四半期 セグメント別実績



単位：億円

売上高

	14Q3累計	15Q3累計	増減率	現通 [△] -ス 増減率
全社	5,214	5,697	9.3%	5.9%
プリンティング & ソリューションズ	3,504	3,633	3.7%	0.3%
パーソナル & ホーム	385	415	7.7%	2.8%
マシナリー & ソリューション	734	658	-10.4%	-15.1%
ネットワーク & コンテンツ	351	408	16.2%	15.9%
工業用部品	129	136	5.6%	3.1%
ドミノ事業	-	332	-	-
その他	111	115	3.3%	3.3%

	14Q3	15Q3	増減率	現通 [△] -ス 増減率
全社	1,968	1,986	0.9%	2.0%
プリンティング & ソリューションズ	1,326	1,273	-4.0%	-2.2%
パーソナル & ホーム	166	163	-2.4%	-2.6%
マシナリー & ソリューション	265	164	-38.0%	-38.9%
ネットワーク & コンテンツ	126	137	8.5%	8.5%
工業用部品	43	46	6.6%	5.6%
ドミノ事業	-	164	-	-
その他	41	40	-3.5%	-3.5%

営業利益

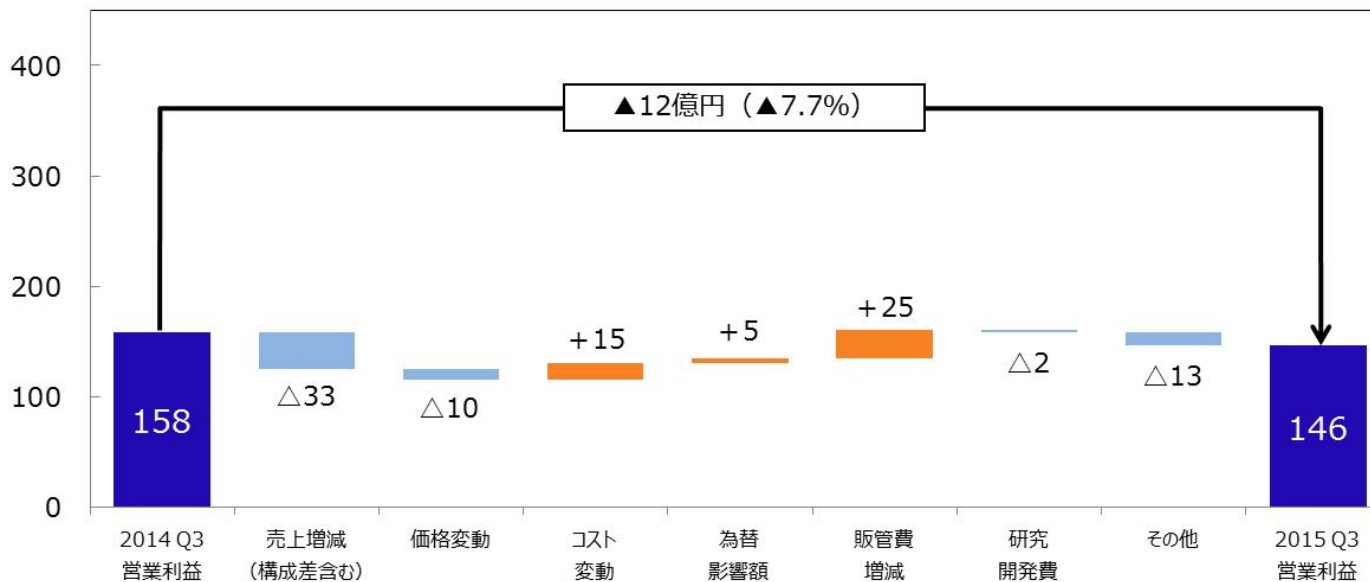
	14Q3累計	15Q3累計	増減率
全社	458	395	-13.7%
プリンティング & ソリューションズ	303	274	-9.6%
パーソナル & ホーム	42	44	4.0%
マシナリー & ソリューション	118	96	-18.3%
ネットワーク & コンテンツ	-19	-5	-
工業用部品	2	6	216.7%
ドミノ事業	-	-11	-
その他	12	9	-23.5%
全社調整	-	-18	-

	14Q3	15Q3	増減率
全社	158	146	-7.7%
プリンティング & ソリューションズ	93	117	26.9%
パーソナル & ホーム	22	18	-19.6%
マシナリー & ソリューション	42	17	-60.0%
ネットワーク & コンテンツ	-2	2	-
工業用部品	0	2	-
ドミノ事業	-	-12	-
その他	4	3	-28.7%
全社調整	-	-0	-

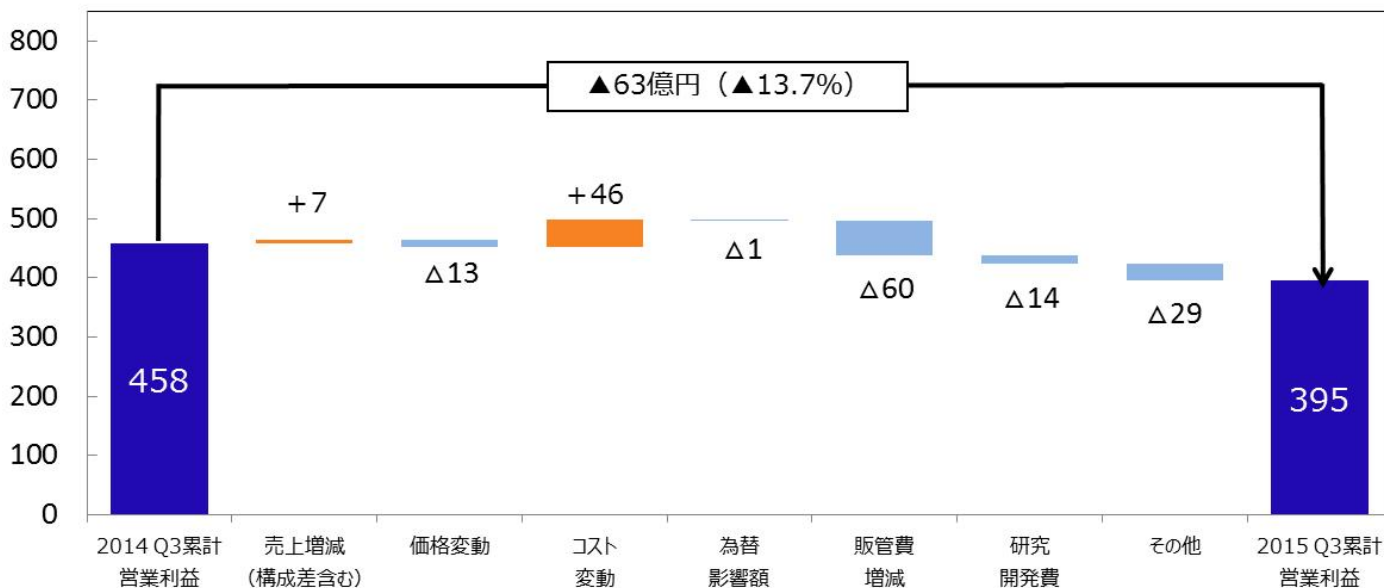
営業利益増減要因

単位：億円

第3四半期 (3ヶ月)



第3四半期 (累計)



2015年度 連結業績予想



- ◆ P&Sは、足下の状況を踏まえ、米州および中国を中心に、全地域の見通しを引き下げ
- ◆ 産業機器は、中国の景気減速による需要の落ち込みや、IT向けの需要回復の遅れを踏まえ、見通しを引き下げ
- ◆ 営業利益は、M&SおよびN&Cの見通しを中心に、各事業とも着地を見据えた水準へと下方修正

単位：億円

	15通期予想	前回予想	増減率	14年度通期	増減率 ()は為替影響除く増減率
売上高	7,550	8,000	-5.6%	7,072	6.8% (+5.3%)
営業利益	430	500	-14.0%	575	-25.3%
営業利益率	5.7%	6.3%		8.1%	
経常利益	450	485	-7.2%	516	-12.7%
特別損益	10	15		138	
法人税等	175	180		116	
当期純利益	285	320	-10.9%	538	-47.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	280	315	-11.1%	540	-48.1%
換算レート					
USD	120.73	120.81		110.03	
EUR	132.65	134.78		138.68	

2015年度 通期 セグメント別予想



単位：億円

売上高

	15通期予想	前回予想	増減率	14通期	対前年増減率	現通へス増減率
全社	7,550	8,000	-5.6%	7,072	6.8%	5.3%
プリンティング & ソリューションズ	4,817	5,065	-4.9%	4,743	1.6%	0.4%
パーソナル & ホーム	531	545	-2.6%	514	3.2%	0.5%
マシナリー & ソリューション	835	983	-15.1%	1,006	-17.0%	-20.1%
ネットワーク & コンテンツ	555	575	-3.5%	490	13.4%	13.1%
工業用部品	185	195	-5.1%	174	6.1%	4.7%
ドミノ事業	484	500	-3.2%	-	-	-
その他	143	137	4.4%	145	-1.5%	-2.0%

営業利益

	15通期予想	前回予想	増減率	14通期	対前年増減率
全社	430	500	-14.0%	575	-25.3%
プリンティング & ソリューションズ	306	326	-6.1%	357	-14.3%
パーソナル & ホーム	45	53	-15.1%	49	-8.7%
マシナリー & ソリューション	99	134	-26.1%	162	-39.0%
ネットワーク & コンテンツ	2	12	-83.3%	-9	-
工業用部品	8	10	-20.0%	3	179.0%
ドミノ事業	-22	-27	18.5%	-	-
その他	10	10	0.0%	12	-19.3%
全社調整	-18	-18	0.0%	-	-

プリンティング&ソリューションズ事業 売上高・営業利益



米州及び中国の見通しを引き下げ

- ・先進国におけるセルアウトの状況は堅調なもの、目標へは届かない見通し
- ・景気減速の影響を受け、中国の見通しを引き下げ

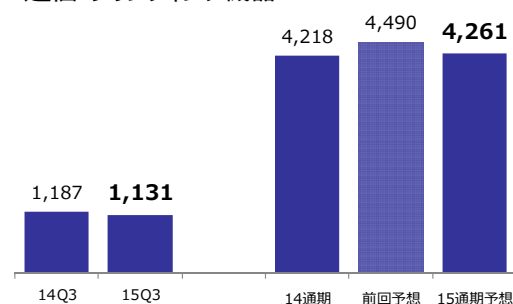


単位：億円

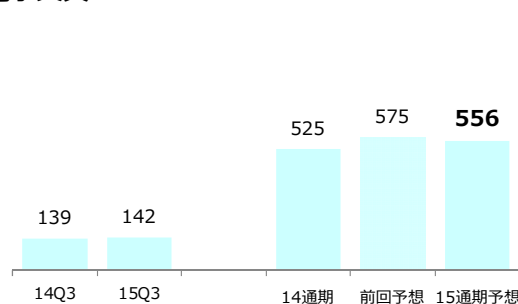
	14Q3	15Q3	伸び率	現通へス 伸び率
売上高	1,326	1,273	-4.0%	-2.2%
通信・プリンティング機器	1,187	1,131	-4.7%	-2.8%
米州	470	458	-2.5%	-4.2%
欧州	396	381	-3.7%	2.4%
アジア他	188	158	-16.3%	-12.9%
日本	133	134	1.0%	1.0%
電子文具	139	142	2.0%	2.8%
米州	66	71	7.3%	4.5%
欧州	42	41	-2.6%	3.2%
アジア他	22	21	-4.7%	-2.1%
日本	8	8	0.8%	0.8%
営業利益	93	117		

	14通期	前回予想	15通期予想	対前年 伸び率	対前年 現通へス 伸び率
売上高	4,743	5,065	4,817	1.6%	0.4%
通信・プリンティング機器	4,218	4,490	4,261	1.0%	0.1%
米州	1,680	1,845	1,765	5.1%	-0.3%
欧州	1,417	1,414	1,367	-3.5%	0.1%
アジア他	694	752	659	-5.0%	-5.4%
日本	427	479	470	10.0%	10.0%
電子文具	525	575	556	6.0%	3.5%
米州	253	289	280	10.6%	3.8%
欧州	158	162	159	0.8%	4.2%
アジア他	78	84	77	-1.8%	-3.4%
日本	35	40	40	13.5%	13.5%
営業利益	357	326	306		

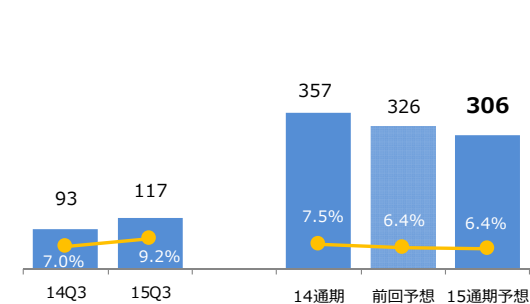
<売上高>
通信・プリンティング機器



<売上高>
電子文具



<営業利益>



北米・西欧での需要は堅調に推移

- ・北米は製品投入サイクルの影響による反動減により、Q3は減収となる
- ・欧州はロシア低迷も、西欧では好調が続く

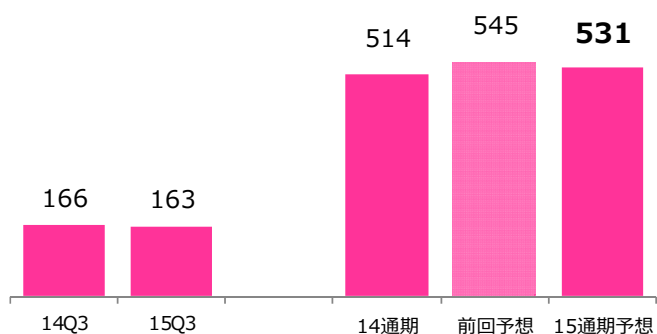


単位：億円

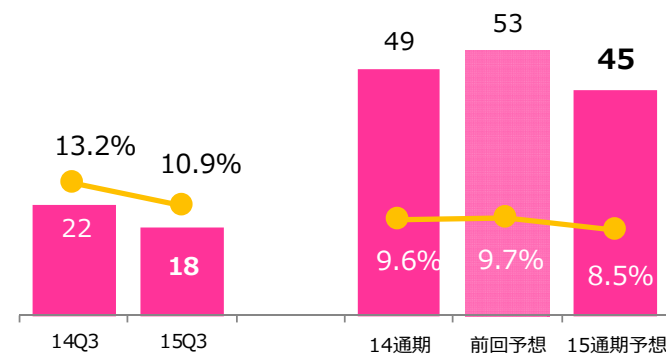
	14Q3	15Q3	伸び率	現通 [△] -入 伸び率
売上高	166	163	-2.4%	-2.6%
米州	104	101	-2.2%	-5.8%
欧州	35	34	-3.6%	3.8%
アジア他	18	17	-6.3%	-2.0%
日本	10	11	7.3%	7.3%
営業利益	22	18		

	14通期	前回予想	15通期予想	対前年 伸び率	対前年 現通 [△] -入 伸び率
売上高	514	545	531	3.2%	0.4%
米州	296	330	317	7.1%	0.7%
欧州	111	100	102	-8.4%	-3.7%
アジア他	60	67	65	9.1%	7.6%
日本	48	48	47	-1.1%	-1.1%
営業利益	49	53	45		

<売上高>



<営業利益>



産業機器の見通しを引き下げ

- ・工業用マシンは本縫い機新モデル効果により、中国・東南アジアで堅調が続く
- ・産業機器は、IT関連、中国向けとも受注低迷により、大幅下方修正

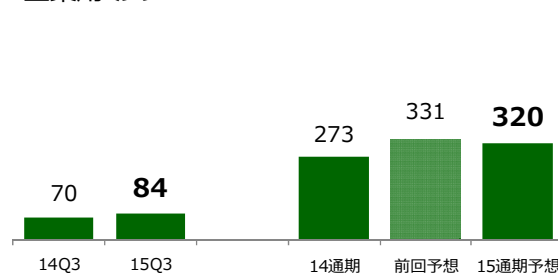


単位：億円

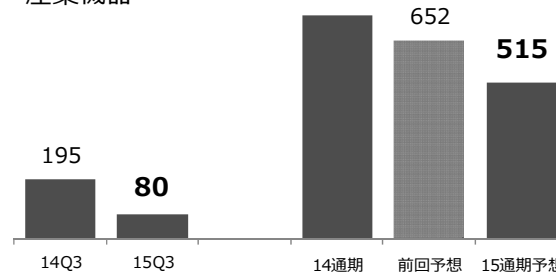
	14Q3	15Q3	伸び率	現通 ^へ -ス 伸び率
売上高	265	164	-38.0%	-38.9%
工業用マシン	70	84	20.1%	17.1%
米州	14	17	21.1%	15.0%
欧州	12	13	10.3%	19.0%
アジア他	43	53	22.6%	17.4%
日本	2	2	13.0%	13.0%
産業機器	195	80	-59.0%	-59.1%
米州	8	5	-29.9%	-
欧州	5	4	-22.7%	-
アジア他	164	51	-68.9%	-
日本	17	19	12.4%	-
営業利益	42	17		

	14通期	前回予想	15通期予想	対前年 伸び率	対前年 現通 ^へ -ス 伸び率
売上高	1,006	983	835	-17.0%	-20.1%
工業用マシン	273	331	320	17.2%	10.9%
米州	54	61	64	19.4%	9.9%
欧州	43	48	47	9.2%	14.7%
アジア他	169	215	203	19.8%	11.3%
日本	7	7	6	-13.5%	-13.5%
産業機器	733	652	515	-29.8%	-31.7%
米州	29	26	24	-14.6%	-
欧州	23	25	20	-14.5%	-
アジア他	622	529	398	-36.1%	-
日本	59	71	73	23.0%	-
営業利益	162	134	99		

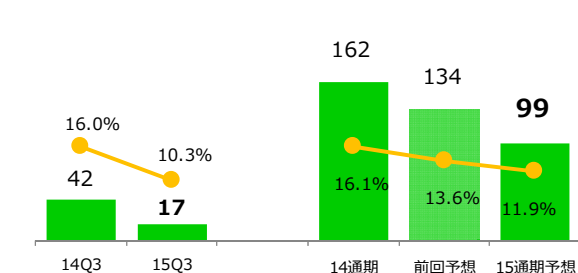
<売上高>
工業用マシン



<売上高>
産業機器



<営業利益>



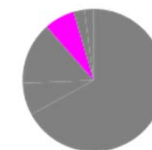
レンタル取引増加により、当期への損益貢献は限定的に

- ・通信カラオケ機器の新モデルは好評なものの、レンタル取引の増加により、当期の損益改善効果は想定を下回る

JOYSOUND MAX



JOYSOUND 響 HIBIKI

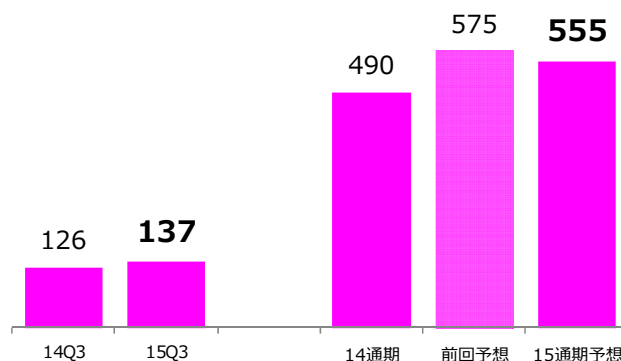


単位：億円

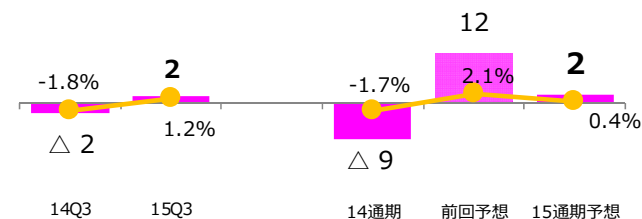
	14Q3	15Q3	伸び率
売上高	126	137	8.5%
営業利益	-2	2	

	14通期	前回予想	15通期予想	対前年 伸び率
売上高	490	575	555	13.4%
営業利益	-9	12	2	

<売上高>



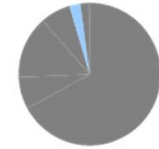
<営業利益>



高効率ギアモーターの販売拡大

- ・国内市場では、IE3モーターの販売拡大を狙う
- ・北米・韓国での売り上げ拡大を目指す

Nissei 株式会社 ニッセイ

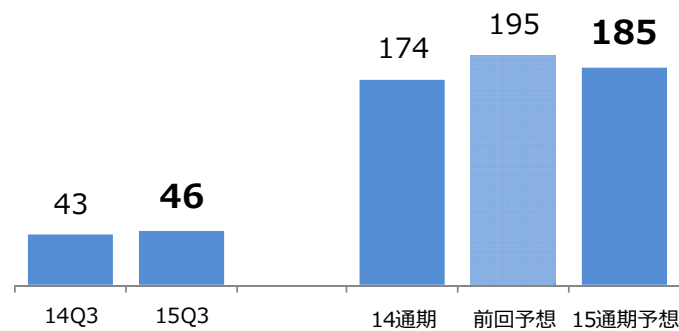


単位：億円

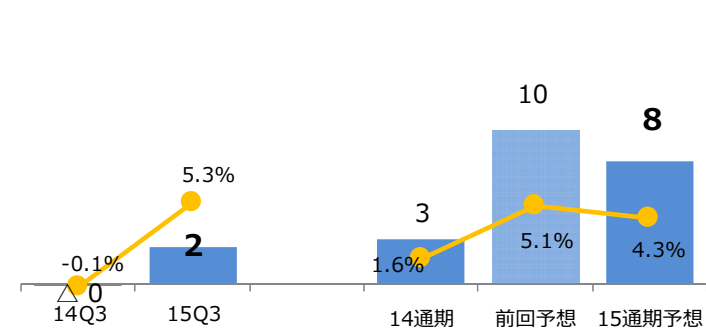
	14Q3	15Q3	伸び率	現通へス 伸び率
売上高	43	46	6.6%	5.6%
米州	6	7	33.5%	25.7%
アジア他	1	3	157.1%	157.6%
日本	36	35	-3.0%	-3.0%
営業利益	△ 0	2		

	14通期	前回予想	15通期予想	対前年 伸び率	対前年 現通へス 伸び率
売上高	174	195	185	6.1%	4.7%
米州	23	30	28	22.9%	12.8%
アジア他	5	18	16	244.8%	243.6%
日本	147	147	141	-4.1%	-4.1%
営業利益	3	10	8		

<売上高>

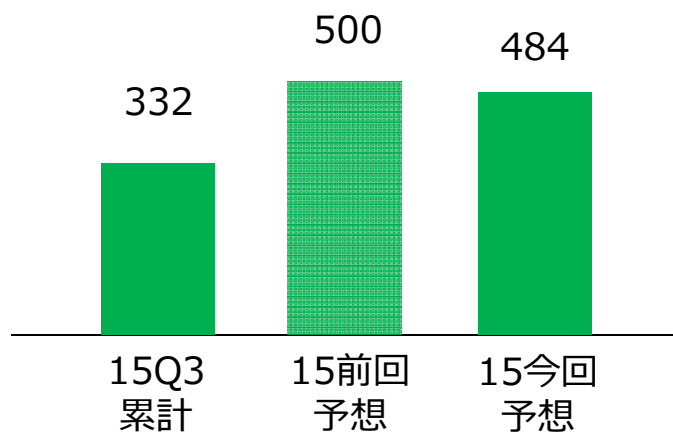


<営業利益>



(参考)
ドミノ事業 売上高・営業利益

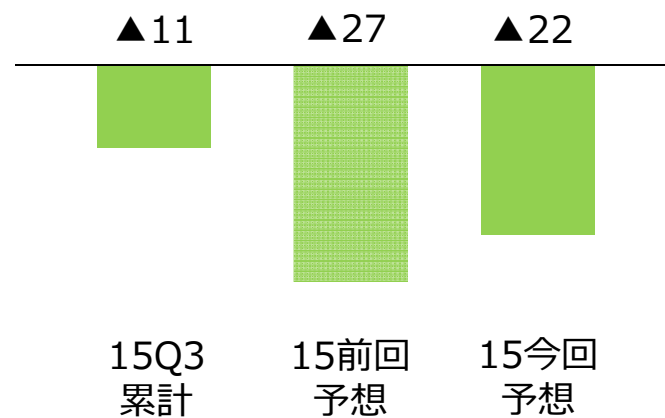
売上高 (億円)



※参考 地域別の対前年伸び率 (現地通貨ベース)

	累計実績
欧州	+5%
米州	0%
アジア	+7%
その他	+1%
計	+3%

営業利益 (億円)



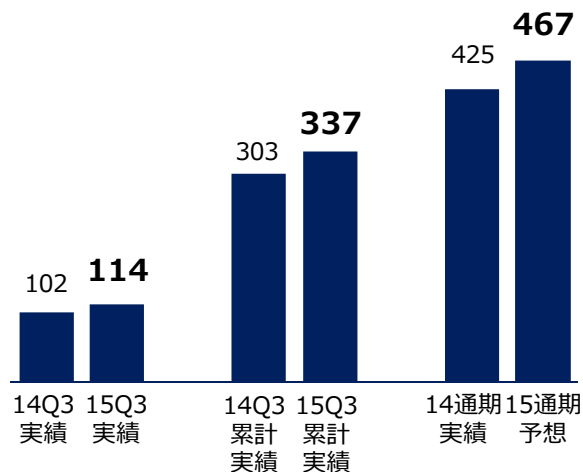
※参考 ドミノ事業の営業利益の構成 (累計実績)

	累計実績
ドミノ社営業利益	50
のれん償却	▲35
無形資産償却	▲18
R&D費用化他*	▲8
ドミノ事業営業利益	▲11

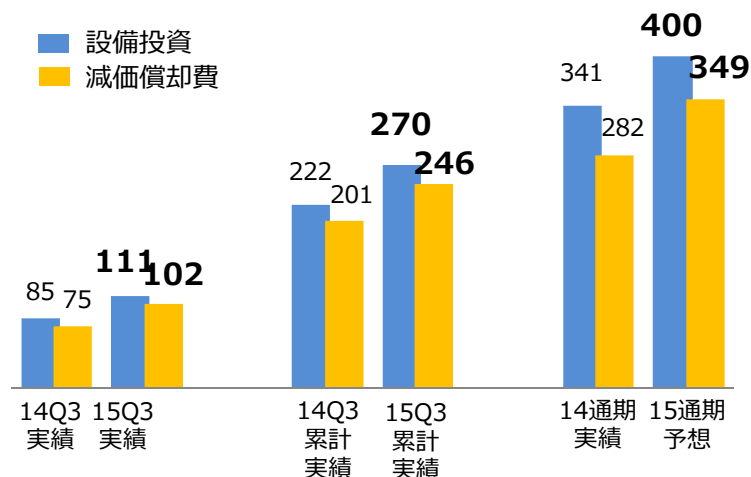
*R&D費用化他は、IFRSからJ-GAAPへの調整額などを示す

研究開発費・設備投資・減価償却費・棚卸資産

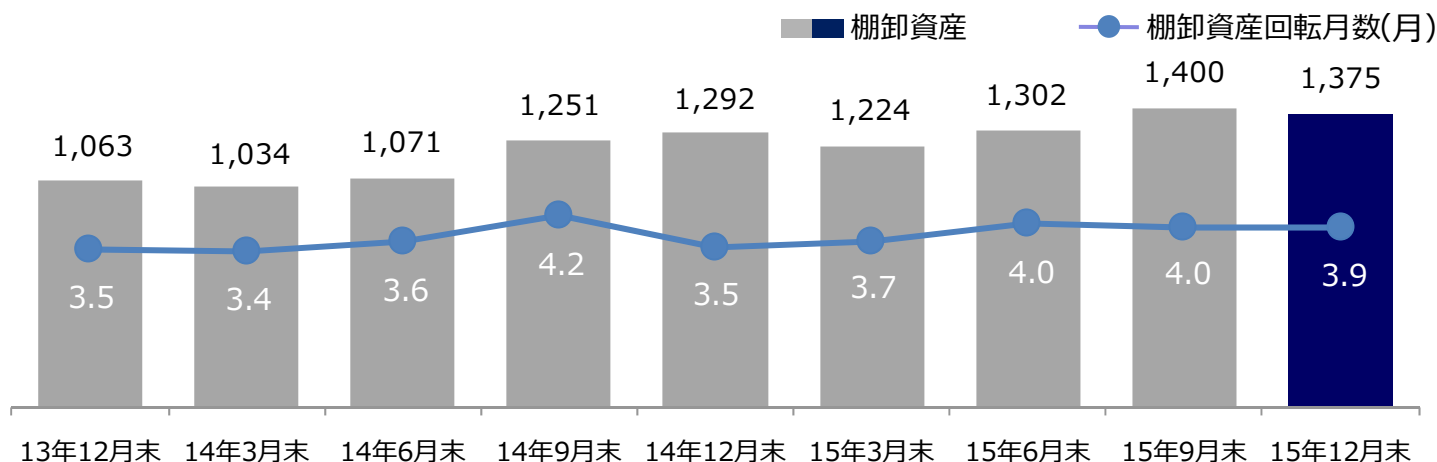
研究開発費 (億円)



設備投資・減価償却費 (億円)



棚卸資産 (億円)



※15年6月末の棚卸資産残高にはドミノ事業分を除外して表示しております

※棚卸資産回転月数 = 棚卸資産 ÷ (1ヶ月平均売上原価)

brother
at your side